

E. パワー E-1 握力

氏名:	記録日:	記録者:
-----	------	------

◆用意するもの:

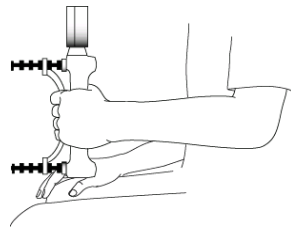
①握力計

◆検者と被検者の位置:

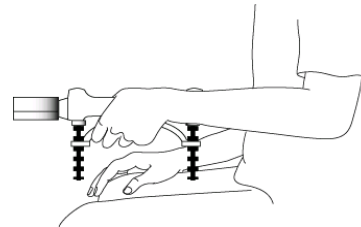
被検者は椅子に腰かける。検者は被検者と向かい合って座る。

◆検査手順:

- 1) 被検者は上肢を体側につけて垂らし、肘を90度に屈曲させる。
- 2) 握力計の可動ハンドルを基部から2段階目に固定し、全体を垂直に立て、目盛り裏面が被検者に向かうように差し出し、次のように言う。「これから握る力を調べます。私が合図をしたら、これを握ってください。静かにできる限り力を入れてください」。
- 3) 検者は被検者にハンドルを握らせ(垂直位)、検査器具が落ちないように、下から軽く支え、準備ができたところで「ハイ、どうぞ」という。
- 4) 同側を3回続けて測定する。
- 5) 反対側も同様に行う。
- 6) 次に、握力計を水平に傾けて握らせ(水平位)、その状態で同様の測定を行う。



垂直位



水平位

◆記録: 3回の測定値およびその平均値を記録する。

◆観察所見: 特記事項があれば記録する。

	右手				左手			
	本来の(利き手・非利き手) (健側・患側)				本来の(利き手・非利き手) (健側・患側)			
	(優位手・非優位手)*				(優位手・非優位手)*			
	試行1	試行2	試行3	平均	試行1	試行2	試行3	平均
垂直位	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
水平位	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
観察所見								

* 優位手とは被検者がもっとも使いやすと感じる方の手

E. パワー E-2 つまみ力

氏名:	記録日:	記録者:
-----	------	------

◆用意するもの:
①ピンチメーター

◆検者と被検者の位置:
被検者は椅子に腰かける. 検者は被検者と向かい合って座る.

- ◆検査手順:
- 1) 被検者は上肢を体側につけて垂らし、前腕回内・外中間位で、肘を90度に屈曲させる.
 - 2) 検者は、被検者の方に向けてピンチメーターを水平の状態に差し出す. このとき被検者にピンチメーターの測定値を読み取られないよう、目盛り面は下に向ける.
 - 3) 検者は被検者に次のように言う. 「**こんどは握む力を調べます. 私が合図をしたらこれを握んでください. 静かにできる限り力を入れてください.**」という.
 - 4) 検者は被検者にピンチメーターを側面把握のフォームで把握させて、準備ができたところで「はい、どうぞ」と言う. 検者はピンチメーターを支えていてもよい.
 - 5) 同側を3回続けて測定したら、反対側も同様に行う.
 - 6) 検者はピンチメーターの測定面を垂直の状態にして被験者に差し出す.
 - 7) 被検者の手のフォームを母指、示指、中指による並列軽度屈曲把握にさせ、次の様に言う. 「**先ほどと同様、静かにできる限り力を入れて握んでください.**」
 - 8) 準備ができたところで「はい、どうぞ」と言う.
 - 9) 同様に、3回測定する.

◆記録:3回の測定値およびその平均値を記録する.

◆観察所見:特記事項があれば記録する.

	右手				左手			
	本来の(利き手・非利き手)				本来の(利き手・非利き手)			
	(健側・患側)				(健側・患側)			
	(優位手・非優位手)*				(優位手・非優位手)*			
	試行1	試行2	試行3	平均	試行1	試行2	試行3	平均
側面把握	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
並列軽度屈曲把握	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg
観察所見								

* 優位手とは被検者がもっとも使いやすと感じる方の手